

令和 6 年度 事業計画案

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 7 年 3 月 31 日

I 活動方針

当コンビナートは、平成 25 年に船橋市と「災害時における物資の供給に関する協定」を締結する等、地域社会への寄与に力を入れると共に、平成 27 年には南岸壁に係留中の南極観測船 SHIRASE との間で災害時に同船を帰宅困難者の宿泊施設等として活用する為の協定を締結する等、就業者が安心して働く環境作りに努めて参りました。また平成 28 年には、海上自衛隊との間で民間埠頭として全国初の災害時岸壁使用協定を締結し、平成 29 年からは国交省の海底トンネル工事の為の「沈埋函」浮遊打設工事に協力する等、地域レベルに留まらず広く社会貢献を意識した活動を行って参りました。

平成 30 年は「クリーン&セーフティ」を合言葉に清掃活動を強化すると共に、車両速度 40 キロ制限の徹底や外灯の追加設置など安全対策に注力しました。令和元年度は「九都県市合同防災訓練」への参加を契機に、防災規定の整備や行政との防災協議の開催、無線機使用訓練の実施等、各種協定が実際に機能する為の体制整備を進めました。

令和 2 年度以降はコロナ禍の折、多くの協議会行事が中止を余儀なくされましたが、新たにフードバンク船橋を通じコロナ禍で困窮する世帯への食品支援を開始した他、電子メールの活用や会議の Web 開催など DX 化を推進しました。また令和 3 年には通勤バスの船橋競馬場ロータリーへの、同 4 年には南船橋新ロータリーへの乗入を実現する等、コロナ禍にあっても各社がより安全・円滑に操業できる環境作りに努めました。

創立 50 周年となった昨年度は会員各位他に記念品の配布を行いました。同時にコロナの感染法上の位置づけ変更に伴いフードバーゲンなど各種行事を本格的に再開した年となりました。また昭和 49 年以降順次締結されてきた船橋市・三井物産との「施設等の建設に関する協定書」の一部改訂を行い、協定に於ける理事会の権限を強化しました。令和 6 年度は、よりオープンな協議会運営に向け一部持ち回り制の導入など新たな役員運用体制への移行が予定されています。今後も食糧の安定供給という食品コンビナートに課せられた使命に常に立ち返りつつ、新たな運営体制の下、引き続き各社が食品の安定供給を通じて広く国民生活に貢献できるための態勢づくりを進めて参ります。

II 事業内容

1. 食品及び食生活に関する消費者の啓蒙

(1) フードバーゲンフェアの開催

時 期；6月及び10月

新型コロナの感染症法上の取扱変更を受け、令和5(2023)年
6月には3年ぶりにフードバーゲンフェアを再開しました。

対 象；一般消費者

(2) コンビナートの活動についての消費者への広報

方 法；協議会ホームページの継続的な改良を行い、コンビナート企業
の活動の情報発信を強化します。

対 象；一般消費者

(3) 「ふなばし市民まつり」行事への参加

内 容；船橋市最大の経済イベントである「めいど・いん・ふなばし」
等への参加

時 期；10月

2. 防災に関する船橋市等との定期協議

内 容；船橋市や海上自衛隊等との防災協議並びに防災に関するコン
ビナートからの要望や報告

時 期；随時

3. 社会福祉施設等に対する食品・飲料の援助

対 象；船橋市内の社会福祉施設等

内 容；会員企業の製品

援助方法；船橋市福祉政策課、フードバンクふなばし経由

時 期；12月 及び随時

4. コンビナート内の福利厚生を主とした即売会の開催

従来のフードバーゲンフェアに加え、コンビナート企業個別の提案による廉

価即売会や斡旋販売を通じて、コンビナート就業者への福利厚生の一環としていると考えています。

5. 労働安全衛生の改善・向上

労働安全衛生に関する講習会、技能講習会、優良企業視察会、事例発表会等を開催し、労働安全衛生の改善・向上に積極的に取り組みます。

6. その他講習会、研修活動等の充実

労働安全衛生分野に留まらず、コンビナート従業員等の知識・能力の向上に資する各種講習会、研修会の充実に取り組みます。(新型コロナの5類移行を受け令和5年度よりフェイストゥフェイスでの会合を再開しております。)

7. 環境の整備・保全対策の推進

引き続き「クリーン＆セーフティ」を合言葉に、コンビナート内及び周辺の一層の整備・充実を目指して、関係機関等のご協力を得ながら街路の清掃、交通安全対策の推進、駐車場の整備等を推進します。

又、地域貢献活動の一環として、「三番瀬クリーンアップ」、「船橋ベイエリアをきれいにする日」清掃活動に参加します。

8. 赤十字献血への協力

コンビナート会員各社並びに従業員の自主的な献血参加を求め、献血会場として当コンビナート会館を提供し、千葉県赤十字血液センターの献血に協力します。

9. 通勤バスの運行

遅延対策の徹底等によりコンビナート各社従業員の円滑かつ安全な送迎に努めると共に、コスト抑制に向け努力します。

以上